



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

財務大臣 麻生太郎様
総務大臣 野田聖子様
財務省理財局総務課たばこ塩事業室長 小坂田章志様
BAT Japan 社長 ロベルタ・パラツェッティ 様

2018年8月31日

一般社団法人 日本禁煙学会 理事長 作田 学

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン (BAT ジャパン) のテレビCM をただちに中止してください。

記

今年8月下旬より民放各社で放送されている、ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン (BAT ジャパン) のテレビCMにおいて、下記のような表現が使われております。

「たばこを吸う人と吸わない人が、価値観の違いを越えて一緒に楽しめる。ブリティッシュ・アメリカン・タバコは、そんなたばこの未来を作りたい。」

この表現は、8月30日に同社が財務省に40円の値上げを申請した加熱式たばこ「glo (グロー)」の宣伝であることが強く疑われ、2005年2月に発効した「たばこの規制に関する世界保健機関枠組み条約 (FCTC)」第13条「たばこの広告、販売促進及び後援」において締約国に求められた「虚偽の、誤認させる若しくは詐欺的な手段又はたばこ製品の特性、健康への影響、危険若しくは排出物について誤った印象を生ずるおそれのある手段を用いることによってたばこ製品の販売を促進するあらゆる形態のたばこの広告、販売促進及び後援を禁止すること」の趣旨に抵触しています。

また、財務省告示第百九号「製造たばこに係る広告を行う際の指針」(平成16年3月8日) https://www.mof.go.jp/tab_salt/tobacco/koukoku20040308.pdf

にも明らかに抵触しています。

加熱式タバコは実際には火を使わなくても蒸し焼きにしているものであり、一見見えにくいようでも、はっきりと煙が認められ、薄いようであってもはっきりと臭いが認められます。新しいタバコとして、害が無いように誤解させる手口ですが、実際には従来のタバコと同等のニコチンなどが排出されています。また、一般に「研究」とは従来製品よりも良い製品を作るものと思われがちですが、加熱式タバコは「害がわかりにくく、害を避けにくく」なった製品であり、化学物質過敏症の方などには大変な脅威となっています。またカートリッジが従来の紙巻きタバコより小さいため、乳幼児の誤飲事故が多発しています(国民生活センター)。

国際条約に違反し、国民を新しい脅威にさらしている、ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパンのテレビCM を即座に中止してください。 以上